

商店街活性化事業計画の概要

地 域	福岡県大川市	認定日	平成22年3月31日
-----	--------	-----	------------

事業名：「藩境のまち大川」の観光拠点を目指す商店街づくり

事業者名： 大川商店街協同組合(福岡県大川市)

事業実施期間 平成22年4月～平成25年3月

商店街活性化事業の概要

・大川商店街協同組合(愛称:ヴィラ・ベルディ)が、久留米藩と柳川藩の藩境に位置しており、近隣の旧家等の観光資源や、「木工の町大川」という特徴をいかした多様な事業を行う。
・ヴィラ・ベルディが各種の情報を発信することで大川市全体の産業活性化につなげるとともに、観光面においても大川市や観光協会等関係機関と連携し、観光拠点・集客拠点及び大川市中心市街地の商業の核となることを目指す。

商店街活性化事業の内容

地域住民ニーズ

・調査結果よりヴィラ・ベルディへのニーズとして、農産物直売、カントリーフェア等イベントへの期待や、ホームページやメールによる情報発信への期待が示された他、小学校入学前の子を持つ世代からは子育てに関連した施設への強いニーズが示された。

実施計画の主な内容

・まちかど案内機能及び情報発信機能の充実

デジタルサイネージ(電子看板)により、市内観光施設の案内やヴィラ・ベルディ内の店舗案内を行う。また、ホームページの開設と連動を図ることで、情報発信と誘客を図る。

・子育て支援施設の創設

空き店舗を活用し、絵本等を常設した遊戯施設空間や子ども図書館を設置する。併せて、大川市と連携した「子育てよろず相談」を開設し、育児法の勉強会などを開催する。

・イベント事業

地場産業である大川家具業界と連携したイベント、姉妹都市であるイタリア・ポルデノーネ市と交流を活かした日伊地場産品フェア、近隣農業者との連携による地域農産物の販売イベント等を実施する。

・施設整備事業

地域の防犯対策を兼ねる照明のLED化により、照度の向上や二酸化炭素抑制に寄与する。また、駐車場の整備と合わせ花壇を設置し、イベント時にはパティオとして活用する。

商店街活性化事業計画の目標

・現在の空き店舗2店を22年度内にゼロとするとともに、ヴィラ・ベルディの利用客数を平成21年度は概算8万人のところ、平成24年度中に11万人とすることなどを目標とする。

【ヴィラ・ベルディの外観】



【イベントの様子】



【イベントの様子】

